

Produced by

ミュージックシティ12月号

昭和58年12月1日発売(毎月1回1日発行)昭和56年6月25日:第3種郵便物認可



1983 DEC. No.58

MUSIC City

Talking Island

チャゲ&飛鳥

Sound Street

●Album

1983.9.30 Chage & Asuka Live
In Yuyugi Stadium/チャゲ&飛鳥

景子へ/伊藤敏博

Christmas/石川優子

Full Moon/八神純子

●Single

黄昏のBay City/八神純子

ブルー ララバイ/明日香

パークエリアの夜/伊丹哲也

愛情Again/クリスタルキング

Concert Island

相曽晴日 小森田実&ALPHA 世良公則etc.

Main Street

八神純子 伊丹哲也 コスモス チェッカーズ

石川優子 谷山浩子 クリスタルキング 佐々木幸男

Mc Eye

佐野稔+マー坊&ムツシュ

みのもんた



今年はやかった。この時代は雑煮を食
べたような気がした。また新しい雑煮が
やってくる。振り返ると、たしか事が
なかつた。これといふ思い出せない。来年は
作業にとどめた。年にしてほしい。何でも
いいから熱くしてみたい。天野 滋

ビートルズの「アレッシー」という曲を僕は好きで
好きでたまらない。音楽に限らずあらゆる面で人は常に
アレッシーと受ける魅力を感じているはずである。
それはほねのけで大きくなる人、つぶされてゴミになる
人——影の様につきまとうのである。

音楽で言えば、ヒットしている人は、新曲を上回るものを作るために
四苦八苦もし、ヒットしていない人は、打率を上げようと必死に
努力しています。
今年もコンサートがバツバツととれ残念でしたが、来年はもと
と少くとも知れたいと自分にアレッシーをかけて
東京の3日間のステージを大切にしたいと思っております。

MR. BASS

去年の暮れから83年という年は「NSP戦国時代」を予感し
いたのだが、おにそのとうりがあったような気がする。

年頭には『千年漂流』の中で「NSP破壊論」をぶら。夏には
ソロウ行で目が垂れくぼむほどの苦勞。中での快感を学び、
秋には長い間続いたラジオレギュラー番組が終了してしま
い、一気に一つの山を越えたところ。今春に出るEPに思いを
馳せている。半年以上の間戦い続けて「ホッ！」と一息
ついたところで、暮れのNSPステージが待っているわけで
これが今年、総決算になるのだという感じが来る。とも
早くも来年が、更に今年以上の「NSP戦国時代」になりそう
ことを予感させる。

中村貴之

NSPPの3人がめぐり違った場所、そしてNSPPの生まれ故郷として、もうすっかりおなじみの一の関工専。
 東北新幹線、一関駅から車で商店街をめぐり、しばらくすると、あの「夕暮れ時はさみしそ恋」の舞台になった磐井川が見えてくる。歩道にはセーラー服の女学生たちが下校して行く。「あっ、あの子たち、うちの奥さんが通ってた一関二高の学生だ。かわいいなあ」と、なつかしそうな平賀くん。そして、母校のすぐ近くには、中村さんと平賀くんが下宿をしていた「高梨食堂」が……といった感じで、とにかくNSPPの思い出に染まっている一関の街。そんなたくさんの方々の場面のなかから、今回はNSPPの母校に焦点を絞って、取材してきました。
 教室や下駄箱の前でのNSPPの姿を見ていると、今まで想像でしかなかった彼らの学生時代がくっきりと浮かんでくるような気がしませんか？

文化祭 学生の頃は、ステージがもつとでっかく感じたなあ。

11月4日から3日間、高専祭が行なわれたんだけど、その20周年記念ということで11月5日、NSPPは学内体育館で「千円千人コンサート」をやったのです。

演奏はいつもどおりなんだけど、おしゃべりの方は地方色豊か！「俺たちの頃は夕方になると釣山公園（高専からちよっと歩いた所にある公園）なんかでデートしているやつがいたよな」とか、「クラスに1人が2人、女の子はいったんだけど、どうも男がかわからないような子ばかりだったよ」なんて天野くんが言うと、高専現役の女の子から「エーッひどおい」と文句が出る場面もあって、まさに文化祭ならではのムードでした。

ところで意外なことに、この一関でコンサートをやったのは卒業以来初めてのこと。そして、この日のコンサート会場だった学内体育館は、NSPPが学生時代、文化祭でステージに立った時と同じ、想い出深いステージなのです。「今日、コンサートをやっているんなことが浮かんできちゃった。それでいいもあの頃は、このステージがもつとでっかく感じたような気がするな」と、平賀選手はしみじみ語ってくれました。



①第20回高専祭のテーマは「新しい地平」。そしてなぜか校門前には、「燃える闘魂」の看板と、腫のカワイイプロレスラーが5人??

④コンサート前から、なが〜い列が……なんと北海道や東京から来てくれた熱心なみのむしっこもいましたよ

②文化祭にはつきものの、お好み焼やおでんの出店。表紙の写真撮影のために校門まで立ち並ぶ出店の前を急ぎ駆け上るとき、三三三部の宿生の生徒から、「中村さん、何か買っちゃってよか。どういふかかかってしまいました」

⑤コンサート終了後、いろいろな雑談してくれた実行委員さんと記念撮影。左から写っているのは、電気科の女の子、天野くん、同コンサートで、「男が女がかわからぬい……」なんて言ってたけど、ちゃんとした女だっけわが女生徒だっているのですよ

③コンサートのアンコールでは、どこからやって来たのか半信半疑なムードななっちゃんも中村さんたちからの花束贈呈。

教室 むかしとあんまり変わっていないみたいだ。

この学校は本当に広くてビックリ。新入生の頃はよく迷子になっちゃうっていうほど。他の設備もすばらしく、体育館が2つに武道館なんていうのもあるんだよ。さすがが国立といった感じで。



⑥突然、物理の船山先生に授業をやっていただきました。見てください！3人のなんとも複雑な表情を……天野くんは、1年生の時は2番目の席だったんだけど、夏休み以降その前の席の生徒が辞めだから、卒業するまでずっといちばん前の席だったのです

⑦当時の授業風景を再現すると、こうなるわけです。平賀くんは昔の命の口角面が懐かしいです。おれ、やして、天野くんを命の口角面が懐かしいことをおれに伝えたからか、おれは懐かしいです。

⑧この写真たちは懐かしいから撮りました。僕が泣き止んだのは、みんなが泣き止んだときです。

校舎内 あの頃のふんいきそのままだ。

一関工業高等専門学校!!

工業高等専門学校っていわれなくてもなかなかピンとこないでしょう。ここは、簡単にいってしまえば、機械や化学や電気のことなどを専門的に学ぶ学校なのです。修業課程は5年間。だから、なんと15才、20才ぐらいの学生たちが同じ学校にいるわけなのです。ちょうど高校と大学がいつしよになったような感じなのかな。したがって、普通だったら高校3年間、大学4年間の合計7年間のところをこの学校では5年間でやってしまうんですね。岩手県内で2番目にむずかしいというこの工専で、さらにむずかしい専門的なお勉強を、NSPの3人はやってきたわけなのです。

今でもちゃんと覚えていてくれる先生、今でもひと声かければ集まってくる友だち！

最後に、この日ずっといっしょにいてくださった物理の船山先生のことや、学校のことなどについて、3人それぞれの想いを語ってもらった。

電気工学科 天野滋

「物理はとにかくむずかしかった。試験の問題も4題ぐらいしかなかったから、点を取るのがたいへんなの。赤点は60点だったかな。一度、平均点が20点の時、俺だけ60点だったこともあったけど、やっぱりもう地獄のように、やることがむずかしかったよ。」

船山先生は、まっつとしていてとつてもきびしい先生だった。でも、みんながわかるまで一生懸命、親身になって教えてくれたな。学校での思い出は……とにかく、入学した頃5年生っていったら20才じゃない。すぐえ大人がいるなあと思ったことと、マラソン大会1年生から5年生までの全員で走るんだけど年齢の差がずいぶんあるから、体力の差っていうのも結構、感じたりしてね。

全体としては、とにかく頭のいい人しか入れない学校だと思っていたんだけど、わりと自由な校風なんだよ。中学を卒業してから突然、自由だっていう感じになった。それで、勉強したいやつはやって、遊ぶやつは留年しない程度っていうふんいきだったし、大学受験もなかったからその分、音楽ができたし本当に高専に行ってよかったなと思うよ。

機械科 平賀和人

「船山先生は、自分のペースで授業をする人で、とても真面目な先生だったな。5年生



の時に卒業研究っていうのがあるんだけど、その担当が船山先生だったの。それで僕がお願いしますっていう感じで行ったら、「あれさみはどうしてここに来たのかね」といわれたのを覚えているな。もう物理は苦手さ。テストになると、ちょっとひねった問題が出たりするんだよね。それでわからないと、前の日に自分で勉強したところの問題を勝手に作って書いてやった。少しは点をくれたんじゃないかな。」

僕は中学の頃から野球ばかりやっていてから高校受験の時も、野球の強い花巻北高校に入って甲子園に行くつもりでいたんだ。それでその前に、力だめしに受けた高専に合格しちゃったからそのまま入ったっていう感じなんだ。それにしても俺たちの頃は、もつと年寄りっぽい人がたくさんいたような気がするなあ。

友だちとは今でも、お盆や正月に田舎へ帰った時なんかよく逢うよ。それで、「北酒場、みたいなのを出せばいいの」とか言われちゃうんだよね。コンサートを見た友だちも、「夕暮れ時は」の1曲しか知らないみたいだし……。でも、今はみんなそれぞれ仕事とか全く違うけど、お互いに行っていることはそれなりに認め合っているし、とってもいい仲間なんだよ。」

機械科 中村貴之

「船山先生の授業は、半分ぐらいしか出なかった。悪い生徒でしたよ、僕は。でも船山先生はすごく教育熱心で、教授っていう感じだった。今でもとっても印象的なのは、船山先生の首を片向けて歩く姿。それと、ドアを



⑩物理の船山先生と。とっても優しくで優しい先生でした。

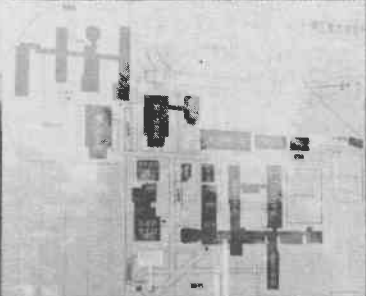
⑪奥の友だちが、空々とした中で受けたおにぎりに「おー」という感想をあげてくれました。

⑨三三郎、ロッカーの行いでいる画面です。「1年生の前半は製図用具の入れかえが忙しかったけど、下宿が学校のすぐ近くだったからほとんどロッカーへ入らなくてよかったな(中村貴之)」

⑫念のためお聞きすると、すぐ反論的にかみかみしてしまふ人はどなたでしょうか？

⑬「NSPが正しく自分たちを扱っているところを思えば、生活も少しは管理が厳格である方がありがたいかな」と言っていた船山先生。三三郎も、お気持いい、ありがとうございます。では、三三郎は行きます。

カラッと開けるなり、すぐに出席をとる先生だったっていうこと。僕も高専は力だめしに受けた学校なんだよね。最初は、5年生に逢うと、なんでおっさんがいるんだろと思うな。とにかく、目的がない人は、ほとんどおいていかれるところだ。だから1年生の頃はかなり勉強したんだ。高専の仲間、特に僕と平賀(この学校は1年、5年生まで同じクラスなんだ)のクラスは2人はずっとクラスメイトでした。だから卒業後もずっと、今でもちよつとひと声かければ20、30人は集まってくるんだ。いいクラスだったなあ。」




NSP 大公開！我が母校、一

Concert Forum 1984 JAN. ~ 1984 FEB.

24 (出)	●伊丹哲也 & Side By Side 渋谷エッグマン (ヤ) 新宿コマXmas Fes (ヤ)	21 (水)	福岡市民会館 (ヤ)	20 (金)	渋谷エッグマン (ヤ)	19 (月)	成田国際文化会館 (コ)	18 (日)	●あみん 成田国際文化会館 (コ)	17 (日)	●相曾晴日 銀座中央会館 (コ)	16 (日)	●佐々木幸男 渋谷ジャンジャン (シ)	15 (日)	●コスモス 六本木ビットイン (ビ)	14 (日)	●石川優子 浜松青年婦人会館 (イ)	13 (日)	●久保講堂 (コ) 大阪厚生年金会館 (キ)	12 (日)	●あみん 成田国際文化会館 (コ)	11 (日)	●チェッカーズ 大阪オレンジシャワー (ヤ)	10 (日)	●福岡市民会館 (ヤ)	9 (日)	●品川プリンスホテル (品)	8 (日)	●品川プリンスホテル (品)	7 (日)	●品川プリンスホテル (品)	6 (日)	●品川プリンスホテル (品)	5 (日)	●品川プリンスホテル (品)	4 (日)	●品川プリンスホテル (品)	3 (日)	●品川プリンスホテル (品)	2 (日)	●品川プリンスホテル (品)	1 (日)	●品川プリンスホテル (品)	0 (日)	●品川プリンスホテル (品)
--------	---	--------	------------	--------	-------------	--------	--------------	--------	----------------------	--------	---------------------	--------	------------------------	--------	-----------------------	--------	-----------------------	--------	---------------------------	--------	----------------------	--------	---------------------------	--------	-------------	-------	----------------	-------	----------------	-------	----------------	-------	----------------	-------	----------------	-------	----------------	-------	----------------	-------	----------------	-------	----------------	-------	----------------

26 (日)	●新宿ルイード (ル)	25 (日)	●大阪バナナホール (バ)	24 (日)	●大阪バナナホール (バ)	23 (日)	●大阪バナナホール (バ)	22 (日)	●大阪バナナホール (バ)	21 (日)	●大阪バナナホール (バ)	20 (日)	●大阪バナナホール (バ)	19 (日)	●大阪バナナホール (バ)	18 (日)	●大阪バナナホール (バ)	17 (日)	●大阪バナナホール (バ)	16 (日)	●大阪バナナホール (バ)	15 (日)	●大阪バナナホール (バ)	14 (日)	●大阪バナナホール (バ)	13 (日)	●大阪バナナホール (バ)	12 (日)	●大阪バナナホール (バ)	11 (日)	●大阪バナナホール (バ)	10 (日)	●大阪バナナホール (バ)	9 (日)	●大阪バナナホール (バ)	8 (日)	●大阪バナナホール (バ)	7 (日)	●大阪バナナホール (バ)	6 (日)	●大阪バナナホール (バ)	5 (日)	●大阪バナナホール (バ)	4 (日)	●大阪バナナホール (バ)	3 (日)	●大阪バナナホール (バ)	2 (日)	●大阪バナナホール (バ)	1 (日)	●大阪バナナホール (バ)	0 (日)	●大阪バナナホール (バ)
--------	-------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	--------	---------------	-------	---------------	-------	---------------	-------	---------------	-------	---------------	-------	---------------	-------	---------------	-------	---------------	-------	---------------	-------	---------------	-------	---------------



9月28日発売のチャゲ&飛鳥「華やかに傷ついて」そして10月21日発売の伊藤敏博「景子」が、いきなり1・2位へ突入。9位には何かと話題の長瀬剛。そして初登場11位、仲々さいさき良きその気配は「ギザギザハートの子守唄」チエッカーズ。と今月は暮れもおし迫って(?) 動きの激しいランキングとなっております。

クリスマス・大晦日・そしてお正月...何かと嬉しく忙がしく、気ぜわし気な季節がやってまいりました。もうプランはお決まりでしょうか? のんびり過ごすお正月、一枚のリクエストはがきをお忘れなく、来年もよろしくね。

(宛先) T100
東京都千代田区有楽町1の9の3
ニッポン放送「コッキーポップ」係

今月/先月

1	●華やかに傷ついて/チャゲ&飛鳥
2	●景子/伊藤敏博
3	●夕映えよ心の鳩を抱け/雅夢
4	●はじまりは朝/N.S.P
5	●メモリー/クリスタルキング
6	●童末望/鳥山あかね
7	●SEA(うみ)/まりおん
8	●GOOD NETT/チャゲ&飛鳥
9	●GOOD NETT/チャゲ&飛鳥
10	●霧雨の旅人/雅夢
11	●ギザギザハートの子守唄/チエッカーズ
12	●時代/中島ゆき
13	●誘惑のプレリウド/石川優子
14	●コーヒーハウスにて/相嘗晴日
15	●21世紀/チャゲ&飛鳥
16	●離別学/クリスタルキング
17	●ひとり咲き/チャゲ&飛鳥

27 28 30 31 32 33 35 38 39 43 44 47 68 94 122 131

こぼれ話・あれこれ



♡ まずは、お知らせから。来年度のファンの集い「MCウィーク」が決定しました。3月31日から4月6日まで、渋谷のエヒキュラスです。詳しくは、またこのMCでお知らせしますからね。

◇ あとMCの発行についてですが、今回は1月・2月合併号になるので。それで3月号は2月の中旬発行ということなんで、みなさんあわてず待っててください。

♡ 来年と言えば、NSPと志賀高原スキー・ツアー、雅夢のテニス・トーナメント・インつま恋と、ぞくぞく冬・春のファンの集いが決定していますね。

♀ テニスの企画、雅夢が、すごいはりきっているでしょ。

♡ そうなんです。なんたって、雅夢がコーチをしてくれるらしいし……。まっお2人の腕前はよくわからないけど、未経験者も絶対楽しめる集いですね。

♡ NSPのスキー・ツアーも来年で、2回目。今年の2月に行なわれたものが、すごい好評だったんですよ。でも参加者の中に、スキーしないでただ、喫茶店でNSPを待っているという人たちが、いたらしいんです。メンバーも残念がってましたよ。これを機会にぜひ、スキー体験すればいいのにね。

♀ 逆にNSP目当てじゃなくて、スキー大好きな人たちにとってもいいツアーですよ。お値段も割安になるらしいし……。

♡ では本格的に、今月のこぼれ話を……。

♡ 雅夢の三浦君が、またMCのマンガについて怒ってました。

◇ えっ？ 最近、雅夢をマンガではちゃかしてないじゃない。

♡ ほらっ、伊丹さんのヌードをテーマにしたマンガがあったでしょ。あれ見て、「なんでオレが載ってないんだ！」って。

◇ あっ想像シーンで、チャゲあすや世良さんを載せたコマに登場してないから怒ってんだ(笑)。

♡ 自分のヌードが美しいと自負してるんですね、きつと……。

♀ チャゲあすの巻頭ページについて……。表紙撮影の休憩時間、飛鳥がカメラマンのカメラをしきりと

ぞいてた。

♀ 自分がどんなアングルで撮られるか、気になるでしょう。

◇ あとね、インタビュースたお店が、しゃれたカフェ・バーでね、エアロビクスのビデオが流れてたのね。それもすごい過激なビデオ。チャゲなんて「うわっ！」なんて恥かしいふりして、すっかり横目で見てた。

でも、いちばん喜こんでたのは、Wマナージャーなんだよ(笑)。

♀ NSPが母校、国立一関高専の文化祭に出演するというので、岩手まで取材に行っちゃいました。

♡ 会報の表紙撮影で校門へ行くとき、途中にある模擬店の生徒さんが、「中村さん！ タコ焼き買ってよ！ おねがい！」って叫んでた(笑)。それもすごいつこいの。みんなの笑いの種でした。

♡ 私は下成佐登子ちゃんや小林千絵ちゃんが、出演したミュージカルに行っちゃいました。それで、その打ち上げに佐登子ちゃんが参加したんだけど、まーすごい盛り上がりでね。お店の外に出てもスタッフが大声でミュージカル曲を歌っちゃって。そばを通る学生たちをいつの間にか引き入れて、もう大合唱。佐登子ちゃんも嬉しいやらあきれられるやら……。

♡ でも打ち上げっておもしろいね。私は伊丹さんの打ち上げに参加したんだけど、ギターストが漫才狂で、一人で漫才やりましたよ。

♀ 今度このこぼれ話で、打ち上げ特集やろうよ！

♡ あっいいい！ その考え。例えばチャゲあすの打ち上げは、何故か女の子が多いとか……。あっこれは冗談ですよ(笑)。

◇ クリキンのムッシュとマー坊と佐野稔さんを取材したんですが、なかなかおもしろかったですよ。3人で仕事の意気込みを語るはずだった

のに、マー坊がムッシュの悪口ばかり、佐野さんにつげ口しちゃって(笑)。佐野さんも大笑いでした。

♡ ところでオフィシャル商品に、おもしろい物が加わりましたね。

♀ チャゲあすフラッグ！ コンサートで振ってほしい。

♀ でも他のお客さんに迷惑になるから、旗持って会場で走りまわるほうがナイスですよ(笑)。

♡ 中島みゆきさんの'84年カレンダーもできましたよ。¥13000。去年もすごい売れ行きで、何万通と申し込みがあったもんね。

◇ みゆきさんのカレンダーを眺めて過こせば、いい一年になるよ！

♀ まあ今年も一年、どうもありがとうございました。来年もわれわれで、すばらしいMCを作ってゆきますので、よろしくお願ひ致します！ 一同礼！

